



### 喜田道先生と行く「ええとこ」歩き

「喜田道 帰(きたみち かえる)先生」と生徒の「歩(あゆむ)君」  
 「美歩(みほ)ちゃん」が、「駅からウォーク」で歩いた「ええとこ」を毎月皆さんに紹介しています。

第9回目は、昨年4月29日に開催した**本門寺・花まつりの吉祥寺と三野津港(汐本港)のなつこを巡るウォーク**を紹介します。

「明けておめでとうございませう。本年も「みとよDEネットウォーク」をよろしく願います。」

今回のウォークは、ゴールデンウィークの初日でしたが、「JRみの駅へ87人も参加者が集まりました。」

最初は、みの駅からすぐの「本門寺」に立ち寄ったね。

本門寺の広い客殿で、本山第40代の横田御前さんからお話があったね。



本門寺

「うん。」

「みんなの命は、何事にも代えられない大切なもの」と教えてくれたね。

お話のあと、広い境内に出て、お寺の説明を聞きました。

日蓮正宗の本山「高永山本門寺」は鎌倉時代に建てられ、約700年もの伝統があるそうです。また、このお寺では毎年11月下旬には「大坊市」も開催されています。

「ぼくは毎年大坊市に行ってるよ!」

「だって、お店がいっぱい並んで、いろんなものを売っていて楽しいんだよ。」

横田さんに見送られながら、次はお菓子屋さんに行ったね。創業大正4年の銘菓店で柏もちをいただきました。おいしかったあ。ほかにもおまん

JRみの駅  
スタート

じゅうがいっぱいあって、おいしかったね。

「知ってる? 大坊市の時だけ売っているドーナツもおいしいんだよ。」

次は先生が楽しみにしているみそ屋



みそ屋

「( )に行っただね。この甘酒はすごくおいしいんだ。」

「冷たくってさっぱりした甘みの甘酒でおいしかったあ。」

「お客さんは手造りみそ

をお土産に買っていたよ。」

次は、宗吉瓦窯跡に高瀬川沿いの土手を急いで歩いて行ったね。



下高瀬郵便局

「途中にあったレトロな下高瀬郵便局( )もステキだった!」

「平成21年5月オープン

予定の宗吉瓦窯跡( )に到着してから市の担当者の説明を聞いたね。

約1,300年も昔に、ここから400kmも離れた藤原京に瓦を運んでいたなんてすごいね。

国道11号線

宗吉瓦窯跡



「へえ。どうやって運んだんだろう?」

「昔はこのあたりまで三野津湾が入りこんでいて、ここで造った瓦を船に乗

せて運んでいたらいいよ。」

「そうなんだ。吉祥寺( )に行った道は『昔は海岸線だったところ?』を歩いてたんだあ。」



吉祥寺

「ウォーク当日は、よしづ花まつりの日だったね。吉祥寺に近づくと道沿いに鯉のぼりが大空をゆうゆうと泳いでいたね。」

境内に入るとすぐに、地元の人を作っている「パットライス」のお接待をいただき、釈迦涅槃像(しゃかねはんぞう)の前でご住職さんから歓迎のあいさつとお寺の説明を聞きました。この像は、お釈迦さまがお亡くなりになった様子をあらわしたもので、江戸時代末期に古いお札を燃やした灰を芯にして土で作られた

とのこと。

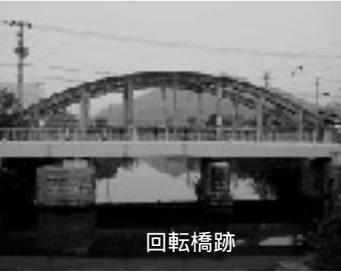
「お祭り会場のテント村では、いろんなバザーやふるさとせんべいのお接待があつて

楽しかった。  
ほかに、クラシックカーの展示やもう大会などもやっていました。  
次はお寺の裏の高台にある吉津小学校を三野津港(汐木港)跡へ。



三野津港(汐木港)跡

山の上にある小学校は眺めがよかつた。  
汐木山のすそ野にある集落は、江戸時代から明治にかけて、この辺りの農産物の積み出し港として栄えたところで銀行や商店、倉庫などが軒をたらし港を中心に賑わっていたそうだよ。  
海もないのに港？  
さつき、言っていた三野津湾が大きく入りこんでいたのかな？  
その通り！かつての港の灯台だった大きな石灯籠の下で、元の藤田さんから汐木港の歴史について詳しく説明が



回転橋跡



あつたね。  
説明を聞いたあと、いよいよ最後のポイント、的場の回転橋跡へ。  
昔の運河沿いの直線の道を一気に歩いたね。  
昭和20年頃まで、汐木港へ船が入るときに回転していた的場の橋に到着すると、地元の人々が橋の説明をしてくれました。この橋は、汐木港の衰退やバス路線の増加などにより、昭和20年代の初期には固定され、現在は歩道橋として利用されているそうです。  
石組みの丸い橋脚が残っている歩道を渡ってゴールのJR三野間駅へ。  
今は、広い田んぼや家がいっぱい建っているところが海だったなんて、不

思議な気持ちでしたウォークでもしろかつた。  
今回は、歴史ロマンやお祭り、お菓子に甘酒やせんべいなどバラエティー溢れるコースだったね。今後も面白い企画やコースを作って、みんなを楽しませるとするか。おっほん。

## 地元人のポイント

吉祥寺 〇住職 森末 幸彦さん  
からのメッセージ

釈迦涅槃像と近頃人気の「恋みくじ」の吉祥寺。近くには、江戸時代の港町汐木や宗吉瓦窯跡など歴史ロマンを感じるスポットが数多くあります。  
皆さんそろって三野町にぜひお越しください。お待ちしております。

### アクセス 今回のコース

行き  
三野各地からコミュニティバスで、JR三野の駅までお越しください。

JR三野の駅へは、三野線をご利用ください。

また、三野庁舎バス停からJR三野の駅までは徒歩7分で行けます。三野庁舎には右記路線に加え高瀬仁尾線もご利用できます。

帰り  
JR三野間駅からコミュニティバスで、三野各地へお帰りください。

JR三野間駅からは、三野線、三野線、高瀬仁尾線、仁尾線をご利用ください。

『ええとこ歩こう三野協議会』もおかげさまで発足1周年を迎えることができました。昨年11月1日に一周年記念ウォークとして開催した栗島・志々島ウォークは、定員いっぱい140人もの参加者が集まってくれました。このウォークの紹介は、広報みとよ3月号で掲載予定です。お楽しみに！

本文を参考に仲間や家族と一緒に思い思いのウォークを楽しんでください。

問い合わせ  
商工観光課

62・1129

